

概要版

# 秋田県 スポーツ推進計画

## 「スポーツ立県あきた」 推進プラン

2014-2017

秋 田 県

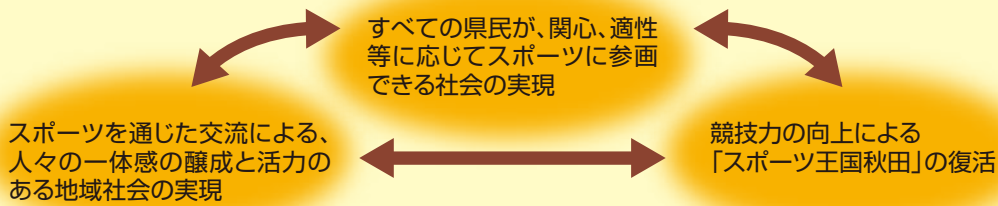
# 秋田県の目指す姿と計画の位置づけ

2010年から20年後の秋田の目指す姿は「スポーツを通じてすべての県民が幸福で豊かな生活を営む元気な秋田」であり、本計画は2010年から2029年までの計画の第2期に当たります。

## 2030年の「スポーツ立県あきた」の目指す姿

# スポーツを通じてすべての県民が 幸福で豊かな生活を営む元気な秋田

### スポーツが秋田の活力と発展のシンボル



第5期計画(2026-2029)

第4期計画(2022-2025)

第3期計画(2018-2021)

2020東京オリンピック・パラリンピック

## 秋田県スポーツ推進計画

「スポーツ立県あきた」推進プラン 2014~2017



秋田県スポーツ振興基本計画(2010-2013)

「スポーツ立県あきた」宣言(2009年9月2日)

# 「スポーツ立県あきた」推進のための取組

## 1 全国や世界のひのき舞台で活躍できる選手の育成と強化

県民に夢や希望を与えるアスリートを育成し、オリンピックにおいて夏季5名・冬季5名、パラリンピック等の大会で3名の本県出身選手の輩出を目指すとともに、国民体育大会における天皇杯順位10位台（天皇杯得点1000点以上）の成績を目指します。

### (1) ジュニア期からの一貫指導体制の確立による競技力向上方策の推進

**目標** トップアスリートを育成するため、スポーツ団体や関係機関、地域との連携を強化し、ジュニア期からトップレベルに至る体系的・総合的な一貫指導体制を構築します。

**施策** ①秋田県競技力向上連絡協議会の開催と、選手強化事業の推進  
②ジュニアアスリートの発掘・育成事業の推進と、一貫指導体制の構築・活用  
③世界で活躍するアスリートや全国大会等で活躍できるスポーツチームへの支援

### (2) スポーツ指導者及び審判員等の確保・育成と体罰等のない育成環境の確立

**目標** 選手の夢を育み、その能力を十分に開花させることのできる優れた指導者の確保・育成と、審判員等の養成を図るとともに、体罰等の根絶へ向けた取組を推進します。

**施策** ①指導力のある部活動指導者の確保と適正配置  
②国際試合に対応できる審判員の養成  
③トップアスリートの活用推進と、県内での受け皿の整備  
④体罰やハラスメントのない育成環境の確立と革新的なコーチングの推進

### (3) 最新科学を活用した総合的な医・科学サポート

**目標** 競技力向上を推進する拠点体制として、秋田県スポーツ科学センターを整備し、ナショナルトレーニングセンター（NTC）、国立スポーツ科学センター（JISS）、大学等との連携強化を図り、最新のスポーツ医・科学を活用した選手強化支援体制を構築します。

**施策** ①スポーツ情報収集・分析・研究機能の充実  
②トレーナー等のサポートスタッフの育成と確保  
③スポーツ医・科学を活用した総合的なサポート体制の整備  
④スポーツ障害予防のための、各年齢層に応じたトレーニング法の提供

### (4) ドーピング防止など、スポーツ界における透明性や公平・公正性の向上

**目標** フェアプレー精神に基づいたドーピング防止活動の推進と、スポーツ団体のガバナンス（統治）を強化し組織運営の透明化を図るため、競技団体やアスリートに対する研修や環境の整備を行います。

**施策** ①学校と連携したドーピング防止教育の推進  
②国民体育大会等への出場選手・役員に対するアンチ・ドーピング研修機会の充実  
③各競技団体等の事務局体制強化や透明性の向上  
④スポーツにおける問題解決のための相談機能の整備



秋田県中学生強化選手



スポーツ医・科学サポート

## 2 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

健やかな子どもを育む学校体育・スポーツ活動の充実を図り、2024年までに子どもの体力が昭和60年頃の水準を上回ることができるよう、今後4年間、体力の向上傾向が維持されることを目標とします。

### (1) 幼児期からの子どもの体力向上方策の推進

#### 目標

子どもが積極的に運動遊び等を通じてスポーツに親しむ習慣や意欲を養い、体力の向上を図ります。

#### 施策

- ①幼児期における体を動かした遊びに取り組む習慣を身につけるための取組の推進
- ②スポーツ医・科学を活用した年齢や性別に応じた体力向上方策の推進
- ③運動機会の確保等による運動好きな子どもの育成

### (2) 学校の体育等に関する活動の充実

#### 目標

教員の指導力の向上、地域人材の活用による体育・保健体育学習の充実や、運動部活動の活性化を図るなど、学校教育全体を通じた取組を推進します。

#### 施策

- ①体育・保健体育学習の充実に関する取組の推進
- ②教科外体育の充実
- ③子どもの発達の段階に応じた、教員の指導力向上のための研修の充実
- ④小学校体育授業における指導者確保のための地域人材の活用
- ⑤中・高等学校運動部活動活性化のための取組の推進
- ⑥児童生徒の運動機会拡充のための取組の推進
- ⑦児童の冬期における体力向上のための取組の推進

### (3) 子どもを取り巻く社会のスポーツ環境の充実

#### 目標

子どもがいつでも・どこでもスポーツに取り組むことができるよう、総合型クラブ等の地域スポーツ環境の充実を図り、子どものスポーツ機会を拡充させます。

#### 施策

- ①子どものスポーツ活動推進協議会（仮称）の開催
- ②子どものスポーツ参加機会の充実
- ③総合型クラブと学校における体育活動等との連携
- ④スポーツ少年団による運動部活動と連携した中・高校生のスポーツ参加に対する取組の推進
- ⑤地域連携による障害のある子どものスポーツへの支援



幼稚園児の外遊び



体育学習テクニカルサポート事業



車椅子バスケットボール

# 3

## ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

県民の誰もが、それぞれの体力や年齢、興味・目的などに応じて、安全にスポーツに親しむことができるように、ライフステージに応じたスポーツへの参加を促進する機会や環境の整備を推進し、できるだけ早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人（65%程度）となることを目指します。

### (1) 青・壮年期におけるスポーツ参加機会の拡充

**目標** 総合型クラブやスポーツ推進委員との連携を図り、青・壮年期のスポーツ実施率向上を目指し、地域のニーズに応じたスポーツ活動の場の設定や運動機会の充実に取り組みます。

**施策** ①総合型クラブを活用した子育て世代等の運動機会の確保  
②スポーツ推進委員との連携によるスポーツ実態調査の実施  
③スポーツを身近で親しむことができる交流の場の設定  
④職場におけるノー残業デー等のスポーツへの活用  
⑤「日本スポーツマスターズ2016」の開催を契機としたスポーツ推進

### (2) 高齢者がはつらつとスポーツに参加できる社会の実現

**目標** 関係団体との連携により、高齢者の運動・スポーツ参加機会の拡充や指導者の育成を図り、福祉と連動した健康づくりの普及・啓発を推進します。

**施策** ①福祉と連動した健康づくりムーブメントの展開  
②環境・嗜好・適性に応じた運動教室の開催及び支援  
③円熟スポーツ指導者（仮称）の育成と活用  
④「ねんりんピック2017あきた」（仮称）の開催を契機としたスポーツ推進

### (3) 障害者が生き生きとスポーツに参加できる環境の整備

**目標** 障害者スポーツ指導員の育成及びスキルアップを図り、関係機関・団体とともに障害者スポーツの普及・発展を図ります。

**施策** ①指導者の育成及び活用  
②障害者のニーズに応じたスポーツ施設運営や指導上の手引き等の作成  
③障害者スポーツ大会・教室の開催  
④スポーツ施設のバリアフリー化の促進  
⑤障害者スポーツの情報発信

### (4) 健康づくり運動の推進

**目標** 生活習慣として、運動を含む活発な身体活動を行う習慣の定着を目指す取組を推進し、身近で自分に適した運動を行う人の増加を図ります。

**施策** ①健康づくり県民運動の展開  
②運動習慣定着化のための取組の推進  
③チャレンジデーなど地域のイベント等をきっかけとした運動機会の創出

### (5) スポーツを支える組織の充実・連携やボランティア団体の育成

**目標** 秋田県広域スポーツセンター機能の充実や関係団体との連携を強化するとともに、スポーツライフの創出やスポーツ大会・イベントの運営をサポートするボランティア団体の育成とネットワークづくりを目指します。

**施策** ①総合型クラブの安定した運営基盤づくりへの支援  
②地域スポーツとトップスポーツの連携・協働に向けた支援  
③秋田県スポーツ推進委員協議会への支援と連携強化  
④スポーツを支える各組織の活動基盤の充実と連携  
⑤スポーツボランティア団体の育成とネットワークづくり

### (6) スポーツにおける安全の確保

**目標** 県民が安心してスポーツ活動を行うことができるよう、環境の整備とともにスポーツによって生じる事故・外傷・障害等の防止や軽減を図ります。

**施策** ①スポーツ施設等の安全対策の充実と、安全講習会の実施  
②スポーツ医・科学を活用した研修会の開催  
③AEDの普及推進

## 4 スポーツを活用した地域の活性化

スポーツを通じた交流による、人々の一体感の醸成と活力ある地域社会の実現を目指します。

### (1) スポーツを活用した地域づくりの推進

#### 目標

「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の開催も視野に入れたスポーツ大会やスポーツイベント、合宿等の誘致を推進し、スポーツを活用したまちづくりや、地域のにぎわいの創出を図ります。

#### 施策

- ①大規模スポーツ大会や集客力のあるスポーツイベント等の誘致・開催
- ②県内市町村や関係団体と連携した県外からのスポーツ合宿等の誘致
- ③オリンピックなどの世界的なスポーツ大会に向けた海外からの事前合宿等の誘致

### (2) スポーツによる交流人口の拡大

#### 目標

スポーツによる交流人口の拡大を推進するための組織体制の整備や人材の育成、地域の魅力あるスポーツコンテンツづくり、積極的なスポーツ情報の発信、全国規模のスポーツ大会等の開催と連動した観光誘客の推進により、スポーツによる交流人口の拡大を図ります。

#### 施策

- ①スポーツによる交流人口の拡大を推進するための連携組織の設立支援
- ②スポーツによる地域活性化を支える人材の育成
- ③新たなスポーツコンテンツの発掘及び開発支援
- ④全国規模の大会や大規模なスポーツコンベンション等でのスポーツ情報の発信
- ⑤全国規模のスポーツ大会・スポーツイベントの開催と連動した観光誘客の推進

### (3) トップスポーツチームと地域との連携・協働の推進

#### 目標

トップスポーツチームの支援により、地域の一体化やスポーツ人口のすそ野の拡大、県外遠征等での秋田の情報発信を図ります。

#### 施策

- ①応援機運の醸成などに対するトップスポーツチームへの支援
- ②トップスポーツチームによる地域密着活動の推進
- ③トップスポーツチームと連携した秋田の情報発信



秋田ノーザンハピネッツ  
© AKITA NORTHERN HAPPINETS / bj-league



スポーツ YUKIYOSE



スポーツボランティア



スポーツ合宿（鹿角トレーニンセンター「アルパス」）

## 5 住民が主体的に参画できる地域のスポーツ環境の整備

県民が主体的に参画するスポーツ環境を整備するため、総合型クラブの育成やスポーツ指導者・スポーツ施設の充実等を図ります。

### (1) コミュニティの中心となる地域スポーツクラブの育成・推進

#### 目標

総合型クラブ等を中心とした地域スポーツクラブが、スポーツを通じて地域コミュニティの核となれるよう、地域の実情に応じて各市町村に複数の総合型クラブを育成します。また、クラブの安定した運営基盤づくりを支援できる総合型拠点クラブを、県北・県央・県南地区に各1か所以上育成します。

#### 施策

- ①地域スポーツクラブ育成支援
- ②総合型拠点クラブ育成支援



### (2) 地域のスポーツ指導者等の充実

#### 目標

地域住民のニーズを踏まえながら、スポーツ指導者等の養成を推進するとともに、地域のスポーツ指導者の有効活用を図ります。

#### 施策

- ①地域のスポーツ指導者の育成と活用
- ②スポーツ推進委員との連携によるスポーツ実態調査の実施
- ③各年代に応じた指導の在り方についての研修会の実施
- ④体罰やハラスメントのない育成環境の確立と革新的なコーチングの推進
- ⑤学校運動部活動やスポーツ少年団等への指導者の派遣
- ⑥トップスポーツ選手の雇用と活用
- ⑦スポーツリーダーズバンク（仮称）と、要請に応じたマッチング機能の整備

### (3) 地域スポーツ施設の充実

#### 目標

各地域のスポーツ施設の設置者や指定管理者と連携し、施設の有効活用を図るとともに、整備・改修を行うことによって利便性の高い施設の充実を図ります。

#### 施策

- ①大規模なスポーツ大会を実施するためのスポーツ施設の整備・改修
- ②市町村合併に伴う公共施設の空きスペースや、廃校等の活用
- ③学校体育施設の開放に係る運営方法の検討と、学校・地域の共同利用化の推進
- ④地域の特色に応じたスポーツ施設としての利用の促進
- ⑤スポーツ施設の安全対策、計画的利用の推進
- ⑥利用者のニーズにあったスポーツ施設の整備・改修

### (4) スポーツに関する表彰制度の整備

#### 目標

スポーツの文化的価値を高め、スポーツへの主体的な関わりを奨励するための表彰制度を整備します。

#### 施策

- ①スポーツ選手の雇用や、職場でのスポーツ大会実施等、スポーツに貢献した企業等の表彰制度の整備
- ②障害者スポーツ大会で活躍した選手や団体等の表彰制度の整備
- ③世界で活躍する選手に対する表彰制度の見直し
- ④スポーツボランティアとして長年貢献された方に対する表彰制度の検討
- ⑤地域スポーツクラブ等に関する評価制度の検討

### (5) 地域スポーツと企業・大学等との連携

#### 目標

企業や大学が持つスポーツの人材や施設、研究成果等を、地域スポーツにおいて活用するための連携・協働の推進を図ります。

#### 施策

- ①総合型拠点クラブと企業・大学等との連携・協働
- ②秋田県スポーツ科学センターと企業・大学等の連携・協働
- ③企業・大学等有する優れたスポーツ人材の活用
- ④県内企業・大学へのトップアスリートの受け入れ体制の整備



# 「スポーツ立県あきた」宣言

## 前 文

スポーツは、爽やかさや楽しさ、喜びをもたらすとともに、体力の向上や病気の予防、人格形成など心身両面の健康づくりに役立ちます。

スポーツは、協調と連帯の心を育み、ルール、マナー等を守る意識を高めるとともに、多様なネットワークを生み出し、お互いの「絆」を強くします。

スポーツは、夢とその実現に向けて突き進む勇氣、困難を乗り越える力を育みます。

スポーツは、人々に感動と誇りを、地域に活気と賑わいをもたらす、明るく豊かで活力に満ちた社会を創造します。

今後、私たち秋田県民は、スポーツを秋田の活力と発展のシンボルとし、生涯を通じた豊かなスポーツライフづくり、競技力のレベルアップによるスポーツ王国秋田の復活を目指します。

## 決 意

- 一、小さいころから様々な運動・スポーツに慣れ親しむ活動を充実させ、心身ともに健やかで元気な子どもが育つ秋田をつくります。
- 二、子どもから高齢者まで障がいのある方も含めてだれもが、いつでも・どこでも・いつまでも、気軽に楽しめるスポーツ環境を充実させ、元気でハツラツとした健康長寿の秋田をつくります。
- 三、スポーツライフの創造や競技大会の運営をサポートするボランティア等のネットワークづくりを進め、県民がともに喜びを分かちあい、元気に力を合わせてスポーツ活動を支える秋田をつくります。
- 四、優れた指導者の育成や人材の発掘・強化に力を入れ、国内外のひのき舞台で活躍できるトップレベルのチームやアスリートを輩出する、元気で誇れる秋田をつくります。
- 五、秋田の顔となるプロスポーツやクラブチームの育成により、スポーツビジネスを振興するとともに、全国的なスポーツイベントや大会の誘致を進め、県内外からアスリートや応援団が集う、元気で賑わいのある秋田をつくります。
- 六、県民が一人ひとりの能力、関心に応じて、スポーツを「する」、「みる」、「ささえる」などそれぞれの形で幅広く参加することにより、元気で活力あふれる秋田をつくります。

以上の決意をここに記し、「スポーツ立県あきた」を宣言します。

平成 21 年 9 月 2 日

秋田県知事 佐竹 敬久

スポーツ立県あきた推進プラン

検索

この計画の全文は、秋田県のホームページ「美の国あきたネット (<http://www.pref.akita.lg.jp>)」に掲載していますので、ダウンロードしてご覧ください。